

事業概要：スポーツによる未来創造事業

継続

申請者	青森県むつ市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	54,100千円 (17,800千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	- 今後の学力向上やそこから繋がる人財育成に向けて、東京大学と連携し、最先端技術を用いた科学トレーニングを取り入れることにより、こどもたちの将来への広い視野と「考えることで強くなる」という意識の醸成を図る。 - 最先端技術を有効に活用できる環境を整え、より高いレベルでのトレーニング効果を求める地域外選手の利用又はチームの合宿誘致を促進することで、宿泊業や飲食業の活性化及び観光地としての入り込み客数の増加を図る。 - 市が中心となって運営している地域クラブのほか、地域住民が組織・運営し中学校部活動の受け皿となり得る地域クラブに運営補助金を交付し支援することで、地域でのクラブ活動が幅広く展開され、全ての中学生の活動の選択肢及び大会出場機会が拡充される。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 東京大学スポーツ先端科学連携研究機構との連携により、中高生スポーツの競技力向上事業や東大生との交流事業、中学部活動地域移行推進事業による教育環境における課題解消、また、生涯活躍のための健康づくり事業や市有スポーツ施設利用促進事業による地域住民の健康課題解消といったスポーツの観点から取り組むことが可能と考えられる地域課題の解消を図る。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ○東京大学連携事業費 10,000千円 (うち、対象事業経費は9,000千円) ・陸上選手を中心としたアスリートの動作分析 ・東大生とむつ市小中高生徒の交流イベント ・連携事業の円滑化のための教授派遣 ○むつ市地域スポーツクラブ補助金 8,800千円						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①地域の交流人口の増加（東京大学関係者の来市延べ人数）（+350人） ②中学生の全国大会出場件数の増加（+4件） ③中学生の地域クラブ加入率（+1.5%） ④健康増進プログラム参加者数（+170人） ⑤市総合体育館（むつマエダアリーナ）の施設利用者の増加（+61,000人）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	令和8年7月公表予定